

7 にち

Mon げつようび

え～ん え～ん

マタイ 28:20

また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るよう、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。

ていこくはいのり ため の さんび / イエスは わが いのち (93ばん)

あかちゃんは ことばを はなせないから
「え～ん」と なきます。

ふしぎなことに ママは あかちゃんが
おなかが すいて ないているのか ねむいから ないて
いるのか すべて わかります。

わたしを つくられた かみさまは だれよりも
わたしのことを いちばん よく しっておられる かたです。
かみさまに なんでも おはなし してみましょう。
それが いのりです。

ことばが うまく はなせなくても だいじょうぶです。
かみさまは わたしの ことを すべて
しって おられるのです。

きょうの
いのり

すばらしい かみさま～ わたしを いちばん よく しっている
かたが かみさまなので とても うれしいです。 かみさまに
なんでも いのって なんでも きいてみる レムナントとして
おおきく なりますように。イエス・キリストの おなまえに よって
おいのりします。アーメン

★かみさまに いいたい ことを かいて みよう。かみさまは
レムナントの いのりを すべて きいてくださって いちばん
よいことで こたえて くださいます。



8 にち ナジルびと、レムナント サムエル

Tue かようび

I サムエル 17:1~11

そのペリシテ人はまた言った。「きょうこそ、イスラエルの陣をなぶってやる。ひとりをよこせ。ひとつ勝負をしよう。」サウルとイスラエルのすべては、このペリシテ人のことばを聞いたとき、意気消沈し、非常に恐れた。(10~11)

ていこくれいはいの ための さんび/おにも どうとく きよき ぶみあり (234ばん)

イエス・キリストを しんじて かみさまの こどもに なった

わたしは この じだいの 「ナジルびと」です。

サムエル よげんしゃの ように ナジルびととは

「かみさまの ひと」だという いみです。

かみさまは わたしとお かんけい している

すべての ひとが 「かみさまの ひと」に

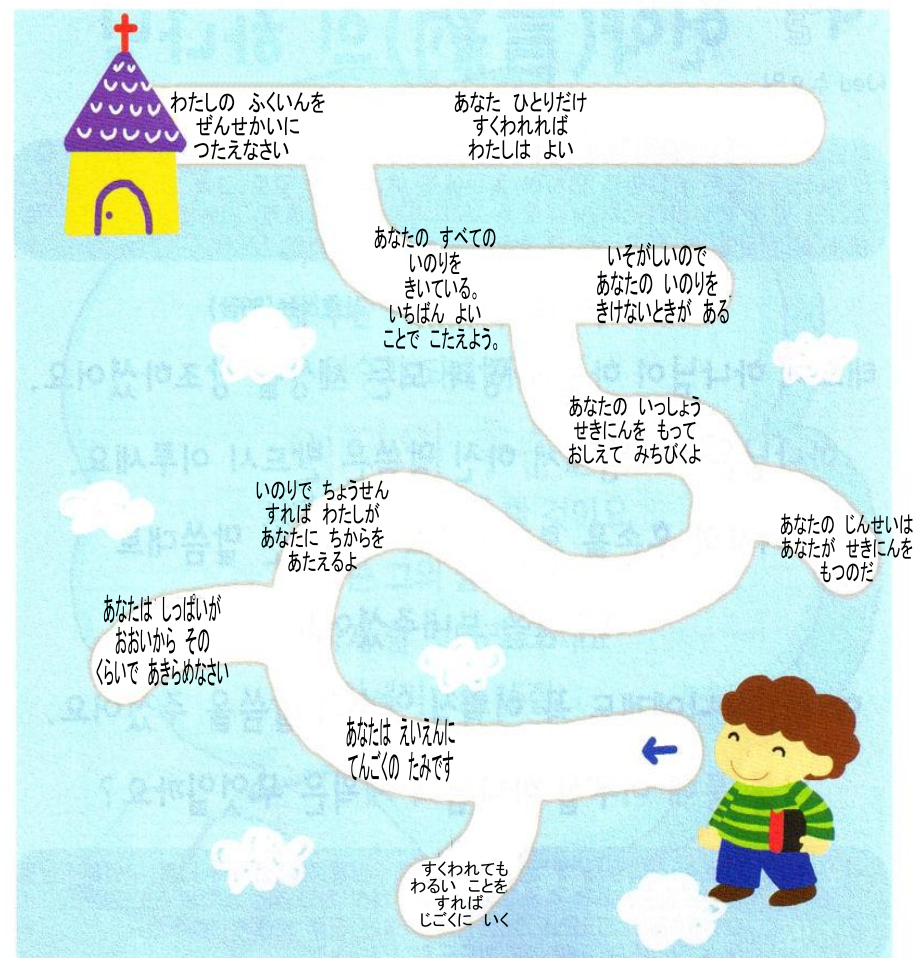
なることを ねがって おられます。

わたしを とおして イエス・キリストが あかし

されるように まいにち あたらしい ちからを ください。

きょうの いのり
あいの かみさま! サムエルの ように この じだいの ナジルびととして わたしを えらんで くださって ありがとうございます。わたしと かんけいする すべての ひとが かみさまの ひとになりますように。わたしを とおして イエス・キリストが まいにち あかしされる ように きょうも せいいいに みたして ください。イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

★かみさまが くださる えいえんの けいやくが あります。
ただしい みちに したがって すすんで みましょう。



9にち けいやくのかみさま

Wed すいようび

使徒 18:1~4 ここで、アクラというポイント生まれのユダヤ人およびその妻プリスキラに出会った。クラウド帝が、すべてのユダヤ人をローマから退去させるように命令したため、近ごろイタリヤから来ていたのである。パウロはふたりのところに行き、自分も同業者であったので、その家に住んでいっしょに仕事をした。彼らの職業は天幕作りであった。(2~3)

ていこくれいはいのためのさんび/ わがともにます(88ばん)

はじめに かみさまは てんと ちと

すべての よのなかを そうぞう されました。

かみさまは かみさまが いわれた みことばを
かならず なしとげられます。

おんなの しそんを おくると やくそくされた
みことば どおりに イエスさまを おくられました。

かみさまは わたしにも かならず なしとげる
やくそくの みことばを くださいました。

わたしを とおして なされる かみさまの けいかくは
为什么呢。

そうぞうしゅのかみさま!おんなのしそんであるイエスさまをおくってくださってわたしをすくってくださったことをありがとうございます。わたしをとおしてせかいふくいんかなさるかみさまのちからを信じます。ぎょうもイエス・キリストのおなまえをあかしするいちにちをすごすことが出来ますように。イエス・キリストのおなまえによっておいのりします。アーメン

きょうのいのり

★そうせいき 3しょう 15せつの みことばです。
きょう いちにちじゅう あんしょうして みましょう。

わたしは、おまえと
おんなとの あいだに、また、
おまえの しそんと
おんなの しそんとの
あいだに、てきいを おく。
かれは、おまえの あたまを
ふみくだき、おまえは、
かれの かかとに かみつく。
(そうせいき3しょう15せつ)



10にち こころとおもいを まもります

Thu もくようび

ローマ 16:3~5

キリスト・イエスにあって私^{わたし}の同労者^{どうろうしや}であるプリスカとアクラによろしく伝えてください。この人^{ひと}たちは、自分^{じぶん}のいのちの危険^{きけん}を冒^{おか}して私^{わたし}のいのちを守^{まも}ってくれたのです。この人^{ひと}たちには、私^{わたし}だけでなく、異邦人^{いほうじん}のすべての教会^{きょうかい}も感謝^{かんしゃ}しています。(3~4)

ていこく^{ていこく}れいはいの ため^{ため}の さんび^{さんび}/ あめつち^{あめつち} こぞりて (1ばん)

ママと パパの けいたい^{けいたい}でんわ^{でんわ}の なかには
おもしろい ゲームが たくさんあるので つづけて
やりたく なりますが ママと パパに だめだと
いわれて はらを たてることは ありませんか?
はらを たてることは あります。

なくことも あります。

しかし、レムナントは いのることが できます。

かみさまの れいで ある せいいいさまが わたしの
こころと おもいを まもって くださいと
しずかに めを とじて かんしゃ しながら
いのって みましょう。

きょうの
いのり

すばらしい かみさま! いま このじかんに わたしを せいいいで
みだして ください。わたしの こころと おもいを ただ かみさま
だけで しあわせに ならせて ください。わたしの たましいを
まもって ください。イエス・キリストの おなまえに よって
おいのりします。アーメン

★さんびの かしのように かみさまに いのって みましょう。
かみさまが こころと おもいを まもって くださり せいいいで
みだして くださるでしょう。

かみさま いま この じかん

C C#0 DmII F
か みさま いま このとき わ た し を

G/B G F/C C
せ いれい みーたし て くーだ さ い

Am A DmII Fm
こー ころと おー もい が ただしゅだけむかうように

C Dm G7 F/C C
た まし い まもって く だ さい

IIIにち いつも ともに おられる かみさま

Fri きんようび

みん
民14:1~10

ただ、主^{しゅ}にそむいてはならない。その地^ちの人々^{ひとびと}を恐^{おそ}れてはならない。彼^{かれ}らは私^{わたし}たちのえじきとなるからだ。彼^{かれ}らの守^{まも}りは、彼^{かれ}らから取^とり去^さられている。しかし主^{しゅ}が私^{わたし}たちとともにおられるのだ。彼^{かれ}らを恐^{おそ}れてはならない。

ていこくはいはいの ための さんび/ こころに もたえ あらば (484ばん)

かみさまの こどもは いつでも どこでも

かみさまが ともにいて まもっておられます。

わたしが あそぶ ときも スポーツする ときも

べんきょうを するときも いつも ともに おられます。

せが のびて ちえが そだつ ときも

かみさまが わたしと とともに おられます。

イエス・キリストの おなまえに よって いのって

でんどうする ときも とともに おられるので

こたえて くださいます。

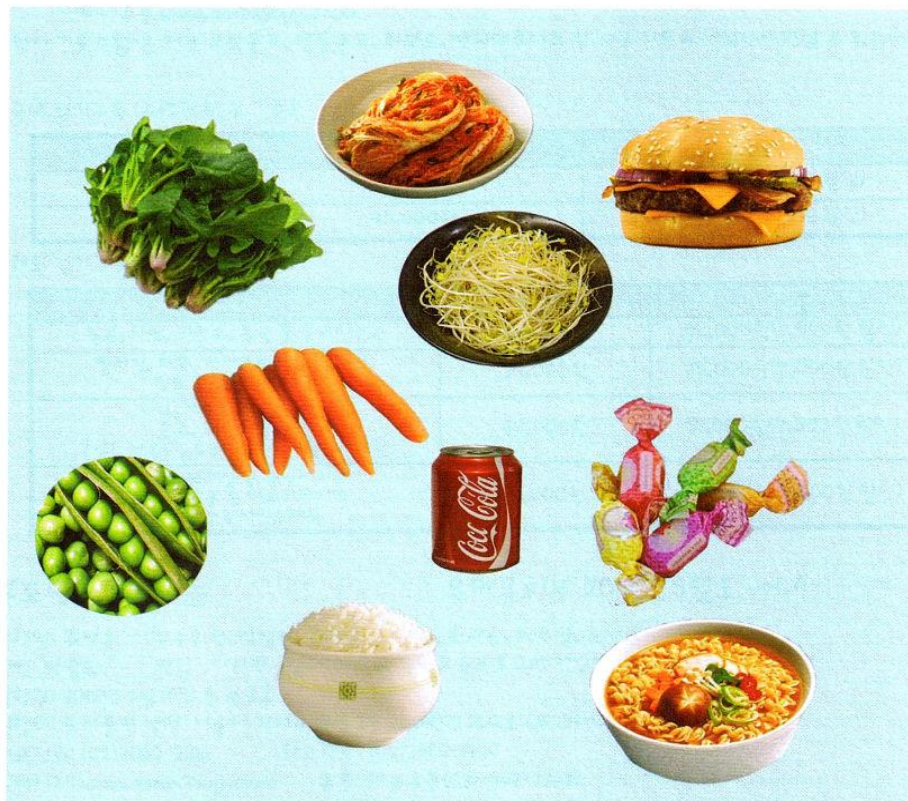
きょうの
いのり

そうぞうしゅの かみさま! いつ どこでも わたしと とともに おられる かみさまを あいします。かみさまの ために わたしの からだを たいせつに する かしい レムナントに なりますように。けんこうで ちえが あるように そだって ぜんせかいを げんきに とびまわって イエスさまを あかしさせて ください。イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

★かみさまが えらんで くださった わたしが けんこうに そだつ ために どんな たべものを たべるべきでしょうか。つぎの ページの えを きりぬいて はてみましょう。



きりぬいて まえの ページに はりましょう。



12にち ふくいん エリート

Sat どうぶ

ヨシュア 3:1~13

ヨシュアは民に言った。「あなたがたの身をきよめなさい。あす、主が、あなたがたのうちで不思議を行なわれるから。」

ていこくれいはいの ための さんび/ いのちの みことば (235ばん)

かみさまの みことばを しんじて いのるとき
このよを いかす しんこうの かんがえを くださいます。

こどもの ときから ふくいん エリートに なって
でんどうする よい しゅうかんを もつように
なるでしょう。

みことばと いのりのと だしい かんがえと
よい しゅうかんが どんどん つもっていけば いくほど
わたしは! まいにち すてきな でんどうしゃとして
そだっていつて いるのです。

あいの かみさま! かみさまの みことばを しんじて いのるとき
このよを いかすことが できるほどの おおきな しんこうを くださ
い。おおきな しんこうを もって ふくいん エリートの よい
しゅうかんを もつように させて くださって いやな ことも
イエスさまの おなまえに よって ちょうせん させてください。
イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。アーメン

★ただしくない こうどうを している おともだちの すがたです。
したの えに あうように せんを ひいて おはなしを わち
あってみましょう。

